



# 日本船舶海洋工学会

## 海洋教育普及推進委員会設立記念フォーラム —日本の海洋教育を考える—

日本は四方を海に囲まれた海洋国家でありながら、一般市民の海や船に関する知識・関心は必ずしも高いとは言えません。このような状況を少しでも改善することは、海事に係わるものの務めと考えられます。そこで、2008年4月から、日本船舶海洋工学会に海洋教育普及推進委員会が新設されました。この委員会では、船舶海洋工学分野の専門家集団としての特徴を活かして、次代を担う、主として小中高生を対象とした海洋教育を展開します。また、他学会、地域、学校、その他関連組織との連携をはかり、海洋教育発展に向けての流れを創り出したいと考えております。

このたび、海洋教育を積極的に実施している組織、関係諸機関、有識者を講師にお迎えし、情報交換、海洋教育の実態把握、今後の連携検討等を行うことにより、海洋教育の裾野を広げることを目指したフォーラムを企画いたしました。海洋教育に関心のある小・中・高校教員および一般市民の皆様のご参加をお待ちしております。

**開催日時** 平成20年5月19日(月)、13:00-17:35 (17:45-19:00 懇親会)

**開催場所** 東京海洋大学越中島会館講堂  
(東京都江東区越中島2-1-6)

**主催** 日本船舶海洋工学会

**実行** 日本船舶海洋工学会海洋教育普及推進委員会

**協力** 日本船舶海洋工学会東部支部

### プログラム

- 13:00-13:10 **開会挨拶**  
・・・浦環(日本船舶海洋工学会副会長)
- 13:10-14:00 **基調講演 海洋教育への期待**  
・・・眞先正人(内閣官房総合海洋政策本部)
- 14:00-14:30 **今求められる「水圏環境リテラシー教育」とは?**  
—伝統的「魚食文化」と「科学」のメガネで海を観る—  
・・・佐々木剛(東京海洋大学)
- 14:30-15:00 **JAMSTECにおける青少年海洋教育活動**  
・・・田代省三(海洋研究開発機構)
- 15:00-15:30 **船の科学館で開催している海洋教育の普及活動**  
・・・小堀信幸(船の科学館)
- 15:30-15:40 **休憩**
- 15:40-16:10 **漕ぐということ。カヌーによる海洋教育の凄さ**  
—ハワイの州宝、ホクレア号と海洋教育—  
・・・内田正洋(海洋ジャーナリスト)
- 16:10-16:40 **海で一年中遊ぼう!**  
・・・ドジ井坂(海遊びの仕掛人)
- 16:40-17:30 **特別講演 夢、挑戦、人とのつながり**  
・・・白石康次郎(海洋冒険家)
- 17:30-17:35 **閉会挨拶**  
・・・荒井誠(日本船舶海洋工学会海洋教育普及推進委員会委員)
- 17:45-19:00 **懇親会**

**参加費** 一般 1,000円(資料代を含む) / 大学生以下 無料

**懇親会費** 2,000円

参加をご希望の方は、下記の申し込み先まで事前登録をお願いいたします。①名前、②所属、③連絡先、④懇親会への参加希望をご記入のうえ、下記まで電子メールまたはFAXでご連絡ください。参加費、懇親会費は当日、受付にて申し受けます。なお、当日受付も致しますが、定員に達した場合はお断りする場合がございます。

【申し込み先・問い合わせ先】 (社)日本船舶海洋工学会海洋教育普及推進委員会事務局

電子メール: me.jasnaoe@gmail.com、FAX: 03-5452-6657

電話: 03-5452-6656、04-2953-6864、045-339-4088

ウェブサイト: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/~dkita/mep/forum.html>

